

平成26年度 公益財団法人静岡県文化財団事業報告

I 総括

平成26年度は、静岡県によるスレート安全対策改修工事等の実施に伴い、5月から大・中ホールが、8月からは全施設が11月まで休館となったが、この期間においても上質で多彩な文化振興事業を展開し、県民文化の向上に寄与するための取組みを中断することなく継続し、静岡県立美術館や静岡県舞台芸術センター（SPAC）を始めとして、県内の他の公立文化施設等と連携し、情報発信や活動の場の拡大に努めた。

具体的には、『「上質」で「多彩」、そしてより「身近」に』を基本方針として、「はじめての劇場」、「開かれた劇場」、「つながる劇場」を3本柱として、子どものうちから多くの県民が文化芸術に触れ、親しむ場づくりをコンセプトに、「グランシップ音楽の広場」や「能楽入門公演」、「文楽」そして「世界のこども劇場」などの主な公演事業と「連詩をつくろう」や「国本武春浪曲出前公演」などの学校プログラム・連携プログラムのアウトリーチ事業を、県内各地域に財団が出向いて実施した。

実施にあたっては、学校プログラム・連携プログラムでは、企画制作部門と貸館部門がそれぞれ培ってきた情報・知識を活用するため、休館中に事業の開催時期を集中させるなどのスケジュール調整を適切に行い、効率的・効果的に実施した。

広報誌については、「G.」と「ON BOARD」を統合して「GRANSHIP」を創刊し、県内の公立文化施設や県立美術館、SPAC、県内各地の催事情報の紹介等、文化芸術情報の発信を強化した。

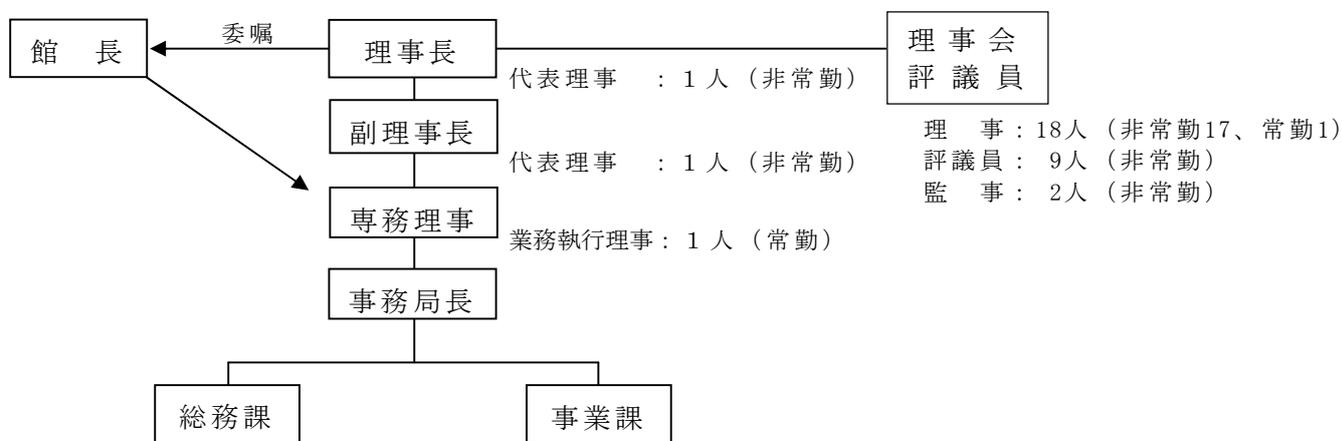
貸館業務については、更なるサービスの向上を目指して、貸館受付の1階インフォメーションへの移設、様々なニーズにワンストップで対応する催事開催支援サービスの創設の準備を行った。

また、文化活動団体の助成、顕彰や、総合相談などの文化支援を行う中核拠点として「ふじのくに文化情報センター」を平成27年4月1日に開設した。なお、グランシップ友の会の個人会員制度については、会員特典の見直しを行うとともに会費を無料化し、会員数の増加に取り組んできた。

なお、貸館・駐車場・入場料収入や国庫補助金の確保、光熱水費や施設維持管理費などの支出削減に積極的に取組み、財団経営の安定化を図った。

○ 組織体制

(平成27年3月31日現在)



	総務課	事業課	合計
常勤職員数	9名	24名	33名

(1) 理事会等の開催状況

開催年月日	会 議	内 容	採否状況
平成26年	5月12日	第1回評議員会	・ 評議員の選任 全員の書面による同意
	5月15日	監事監査	・ 平成25年度事業報告 ・ 平成25年度決算及び財産目録 —
	5月19日	第1回理事会	・ 平成25年度事業報告 ・ 平成25年度決算及び財産目録 ・ 評議員会の開催 ・ 事務局長の選任 出席者全員の承認による決議 〃 〃
	6月3日	定時評議員会	・ 平成25年度事業報告 ・ 平成25年度決算及び財産目録 出席者全員の承認による決議 〃
	11月10日	第2回理事会	・ 諸規程の一部改正 ・ 評議員会の開催 出席者全員の承認による決議 〃
	11月19日	第3回評議員会	・ 報告事項 —
	12月26日	第3回理事会	・ 評議員会の決議の省略 全員の書面による同意
	1月14日	第4回評議員会	・ 役員報酬規程の一部改正 全員の書面による同意
平成27年	3月19日	第4回理事会	・ 平成26年度補正予算 ・ 平成27年度事業計画 ・ 平成27年度当初予算 ・ 平成27年基本財産運用計画 ・ 諸規程の一部改正 ・ 評議員会の開催 出席者の過半数の承認による決議 〃 〃 〃 〃
	3月29日	第5回評議員会	・ 評議員及び理事の辞任 ・ 平成26年度補正予算 ・ 平成27年度事業計画 ・ 平成27年度当初予算 出席者の過半数の承認による決議 〃 〃 〃

(2) 基本財産の造成状況

県の出資により昭和59年5月に基本財産 200,000千円で設立された。

その後、県や市町村の出資及び一般募金等を受けて、現在1,038,443千円の基本財産（時価評価による）を造成している。

○基本財産の造成状況（平成27年3月31日現在）

（単位：千円）

区 分	基本財産造成額	備 考
県出捐金	600,000	昭和59年度～昭和61年度
	300,000	平成4年4月1日 文化振興基金取崩額 251,100千円 県上乘せ分 48,900千円
小 計	900,000	
市町村出捐金	100,000	昭和59年度～昭和61年
寄附金等	1,710	個人寄附 その他
基本財産造成額合計	1,001,710	
基本財産時価評価額	1,041,885	平成26年度末 新会計基準による時価評価額

(3) 許認可及び登記の状況

許認可及び登記の状況は以下のとおりである。

日 付	内 容
平成26年 6月16日	代表理事及び理事の辞任登記 評議員の辞任、就任登記

II 事業の概要

1 文化・芸術の振興事業

第3期ふじのくに文化振興基本計画を踏まえて、指定管理者として静岡県コンベンションアーツセンター グランシップを拠点に静岡県の文化芸術の振興を図った。

実施に際しては、県内の文化団体や文化施設、教育機関と密接に連携し、効率的・効果的に取り組んだ。また、平成26年5月から11月末までのスレート安全対策改修工事期間を中心に、県の委託事業である芸術文化普及事業として、グランシップならではの公演を県内各地の文化施設で開催するなど、身近な場所で文化芸術の鑑賞・体験ができる環境づくりに努めた。

(1) 「みる」

家族で、特に子どものときから上質で多彩な文化芸術に触れる機会を作り出すため、グランシップを拠点にして、積極的に県内各地の学校等にも出向き、鑑賞や体験の機会等を設けた。

また、子ども・学生料金の原則1,000円を引き続き設定した。なお、中高生が学校経由で鑑賞する場合、子ども・学生料金をさらに値引きし800円とするとともに、遠隔地の中高生には交通費の支援など、中高生を中心に学生・子どもが鑑賞しやすい環境づくりに取り組んだ。

ア グランシップ自主事業－はじめての劇場

文化芸術にはじめて触れる場としてのグランシップでは、「上質で、多彩なもの」をそして県内ではあまり鑑賞することのできない公演、展示等を実施した。

主なものとしては、次のとおりである。

◎現代舞台芸術

事業名	月日	会場	内容
ハッハ・コレギウム・ジャパン J.S.ハッハ《マイ受難曲》	4/12	中ホール	指揮：鈴木雅明、管弦楽&合唱：ハッハ・コレギウム・ジャパン、静岡児童合唱団ほか
グランシップ 世界のこども劇場2014	8/5 8/10 10/25	浜松市浜北文化センター、森町文化会館ミキール、御前崎市文化会館	0歳児から楽しめる世界の演劇・パフォーマンスが楽しめる児童演劇祭「世界のこども劇場」が、グランシップを飛び出して開催。「スノーアイズ」「すずの兵隊」(デンマーク)、「ひつじ」(カナダ)
マレク・ヤノフスキ指揮 ベルリン放送交響楽団	3/20	中ホール	指揮：マレク・ヤノフスキ 演目：ブラームス交響曲1番、4番 チケット購入者対象に指揮者、楽団員によるプレトークを実施

◎伝統芸能

事業名	月日	会場	内容
【グランシップ 伝統芸能シリーズ】 人形浄瑠璃 文楽	9/28	菊川文化会館アエル	文楽協会による人形浄瑠璃公演 (昼の部)「曾根崎心中」「義経千本桜」、 (夜の部)「菅原伝授手習鑑」「釣女」
【グランシップ 伝統芸能シリーズ】 グランシップ 静岡能	1/24	中ホール	観世流能楽師による能楽公演 能「頼政」、狂言「仏師」、能「吉野天人」

◎地域文化

事業名	月日	会場	内容
しずおか連詩の会in三島	11/16	大岡信ことば館	大岡信監修、野村喜和夫、覚和歌子、大岡亜紀、東直子、木下弦二の5人の詩人が3日間で40編の連詩を創作・発表

◎賑わい創出

事業名	月日	会場	内容
グランシップトレインフェスタ2014	4/26, 27	全館	日本最大級の鉄道模型イベント
グランシップ こどものくに ～どんどんどうぶつ！～	5/ 3- 6	展示ギャラリー、 交流ホール他	手作業や身体感覚を使って親子で楽しむ体験型イベント テーマは「どうぶつ」

イ グランシップ自主事業－開かれた劇場

文化芸術に関心があるけれど、内容等がよくわからないと感じている人たちを中心に入門講座やワークショップ等を開催した。さらに、積極的に県内各地の学校等に出向き、子どもたちを中心に文化芸術の魅力を伝えるとともに、触れる楽しさを体験するワークショップやミニ公演等を実施した。

主なものとしては、次のとおりである。

◎現代舞台芸術

事業名	月日	会場	内容
中学生のための音楽会	12/10, 11	中ホール	指揮：三ツ橋敬子 演奏：新日本フィルハーモニー交響楽団、 朗読：阿部一徳（SPAC） 演目：歌劇「ヘンゼルとグレーテル」序曲、組曲 「展覧会の絵」ほか
【学校プログラム】 演劇ワークショップ	5/22	下田市立白浜小	子供のためのシェークスピアカンパニーの俳優による演劇の楽しさを伝えるワークショップ

◎伝統芸能

事業名	月日	会場	内容
【グランシップ 伝統芸能シリーズ】 国立劇場 歌舞伎鑑賞教室	6/26	裾野市民 文化センター	国立劇場で人気の高い「歌舞伎鑑賞教室」 の出張公演 「ぢいさんばあさん」、出演：中村橋之 助、中村扇雀 ほか
【グランシップ 伝統芸能シリーズ】 グランシップ 静岡能 能楽入門公演	8/30	御殿場 市民会館	観世流能楽師による能楽入門公演 ・解説（能楽、装束、楽器）について ・仕舞「小袖曾我」 ・ダイジェスト能「船弁慶」
【学校プログラム】 国本武春浪曲出前公演	9/22 ～ 11/14	島田市立神座小 沼津市立今沢小 等 計6校	名人芸を間近で鑑賞できる機会を提供し、 浪曲の魅力を伝える公演 出演：国本武春
伝統芸能普及プログラム	7/ 3 7/11 8/29 12/13 1/28	静岡大学 東山旧岸邸 常葉大学 静岡大学 静岡大学附属小	能楽の魅力を知ってもらい、伝統芸能への 関心を高める公立文化施設での能楽ワークショップ、学校公演、大学出張講座等 講師：山階彌右衛門、観世芳伸、大倉源次 郎ほか

◎地域文化

事業名	月日	会場	内容
「しずおかの文化」講演会	07/19	910会議室	水の王～古代井伊氏の実像にせまる～
	01/17	910会議室	幕末の産業革命～江川坦庵と葦山反射炉～
	02/01	910会議室	葦山反射炉10大ミステリーを解く！～大砲製造 の革新的技術～
	03/07	910会議室	浜松ピア物語～浜松のピアが世界に認めら れた日～

事業名	月日	会場	内容
「しずおかの文化」体感ツアー	09/07	富士宮市	富士山麓伝説めぐりツアー
	02/21	伊豆の国市	伊豆から世界の遺産へ！－韮山反射炉・韮山城・江川邸－
【グランシップ 子どもアート体験！学校プログラム】 連詩をつくろう！ワークショップ	10/02 ～ 12/01 (6回)	島田市立神座小、 沼津市立今沢小、 三島市立沢地小等 計6校	連詩の会参加詩人による、詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ 講師：野村喜和夫ほか

ウ 中高生芸術鑑賞支援事業

静岡県内の中高生が県内の公立文化施設で文化芸術を鑑賞する場合、交通費負担の軽減を図るため、交通費の一部を支援した。

支援額：1人当たり2,000円を上限として、現に要した交通費の1/2以内

公演数	学校数	生徒数	金額
4公演	6校 (6校)	247人	199,753円

() 内は実数

(2) 「つくる」

県民の文化芸術活動の促進するため、文化活動をしようとする人やすでにしている人に対して、グランシップで発表する場を設けるとともに活動に必要な情報を集約し、提供した。また、新たな地域文化の創造を進めるため、優れた活動をしている文化団体を顕彰した。

ア グランシップ自主事業－つながる劇場

文化活動をしている人たちがコンサート等に参加できる機会や相当程度活動していて、さらなる飛躍を目指す文化団体に対して、提供の場を確保する提携公演にも引き続き取り組んだ。

主なものとしては、次のとおりである。

◎現代舞台芸術

事業名	月日	会場	内容
グランシップ 音楽の広場2014	8/ 3	富士市文化会館ロゼシアター	本県ゆかりの演奏家300人による大オーケストラ等県民参加型で、家族で気軽に楽しめるクラシックコンサート、指揮：広上淳一、演奏：グランシップ音楽の広場オーケストラ、合唱団 他
グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2014	11/ 8	静岡市清水文化会館マリナート	県内アマチュア・ビッグバンドによるジャズ・フェスティバル、前日にはジャズクリニックを開催し、受講生のバンドも出演する
【提携公演】			県内芸術団体への発表の場の提供
シンフォニエッタ静岡定期演奏会	4/19	交流ホール	シンフォニエッタ静岡定期演奏会
静岡フィルハーモニー管弦楽団特別演奏会	2/15	中ホール	ベートーヴェンは管弦楽教則本？
現代舞踊協会による公演	3/ 1	中ホール	モダンダンス 舞・あそぶ
琉球舞踊団体による公演	3/15	中ホール	琉神カマ2015 in shizuoka

イ グランシップ自主事業－文化支援としての効果的な「情報」の活用

文化団体、会場、助成、人材募集等の文化関連情報を集積、公開している静岡県文化情報総合サイト「しずおかの文化情報」について引き続き管理運営するとともに、さらに利用される環境づくりに取り組んだ。

なお、全館休館後の平成27年度開設を目指し、「ふじのくに文化情報センター」の設置準備を行った。

(ア) サイトの運営状況

- ・登録団体等・施設数（平成27年3月31日現在）

文化団体	アーティスト	貸施設
253団体	57人	120施設

- ・アクセス数（延べ数）

対象期間	表示ページ数	アクセス数
H26. 4. 1～H27. 3. 31	延べ613, 386ページ	142, 940人

(イ) 運営ボランティアの活動状況

○ 日常業務

- ・サイトの管理、運営及び広報活動
- ・情報ラウンジの管理

期 間	活動延日数	活動延人数	訪問者数
平成26年4月から 平成27年3月まで	101日	148人	44人

○ 運営会議

- ・サイト等の運営方針、コンテンツの企画提案等
- ・毎月1回開催（第3金曜日）計12回開催

ウ グランシップ自主事業－催事情報提供事業

グランシップで開催する各種催事情報、施設利用促進のためのPRや県内の文化情報の提供に取り組んだ。

なお、全館休館後の平成27年度に向けて、「ON BOARD」、「G.」を統合し、新情報誌「GRANSHIP」を創刊した。

(ア) グランシップイベントカレンダー（ON BOARD）の発行

グランシップのイベント情報及び県内文化施設等の催事案内を掲載し、発行した。

<発行状況> 3回/年（Vol194が最終号）

Vol.	92	93	94
発行日	平成26年		
	4月1日	12月1日	2月1日
部数	47,000部/回		

(イ) グランシップマガジン「G.」の発行（各号20,000部）

グランシップ自主企画事業や施設等を紹介する広報誌「G.」を発行した。

<発行状況> Vol163が最終号

Vol.	63
発行月	26年12月
特集	2014年しずおか 連詩の会「光の館」の巻

(ウ) 各種公演のチケット販売

グランシップ1階チケットセンターにおいてグランシップ自主企画事業・県立美術館企画展等のチケットを販売した。

エ 「しずおかの文化新書」発行事業

県内の文化資源の存在や価値を再発見し、県民の共有財産として、後世に伝えていくために、静岡県内の文化にまつわる様々な事柄を1つのテーマとして取り上げ、『しずおかの文化新書』を編集・発行した。

なお、グランシップ自主企画事業として、本事業と連携した「しずおかの文化」講演会（4回）、体感ツアー（2回）を実施した。

区 分	17号	18号
テ ー マ	幕末の産業革命 韮山反射炉	浜松ピアノ物語
発 行 日	H27年1月15日	H27年2月28日
部 数	3,000部	3,000部
共 通 内 容	連載「伝える」、販売価格514 円/冊	
無償配布先	県・市町、図書館、大学・短大・高校、報道機関	

オ 地域文化活動団体顕彰事業

ふるさとの伝統を礎に、新たな地域文化の創造を目指し、県内各地で多彩で優れた文化活動を展開している団体を公募し、顕彰した。なお、グランシップ文化支援事業として、表彰の際に、新たに文化関係団体が研鑽、交流する場を設けた。

- ・ 対 象 団 体 地域文化を育て、文化の香り高い郷土づくりに貢献している県内に活動の拠点を置く文化団体
- ・ 募 集 期 間 平成26年8月1日から9月30日まで
- ・ 応 募 団 体 数 41団体
- ・ 選 考 委 員 会 平成26年12月5日（金）
（選考委員：学識経験者、文化関係者、当財団役員等 6人）
- ・ 受 賞 団 体 8団体

賞	団体名	地 区
地域文化活動賞	特定非営利活動法人伊豆学研究会	伊豆の国市
奨 励 賞	四季を歌う会 静岡アートドキュメント実行委員会 富士芸術村 ぶんかさろん・しみず やなぎ 文庫	静岡市清水区 静岡市葵区 富士市 静岡市清水区 菊川市
努 力 賞	おしゃべりパンダ 北部生涯学習ボランティアの会	静岡市駿河区 浜松市中区
特 別 賞	なし	—

(3) 「ささえる」

文化芸術活動を促進するため、その活動を支える人材を育成するとともに活動している団体や個人が交流する場を設け、さらに活動等に対して資金的な支援にも取り組んだ。

ア グランシップ自主事業—文化支援としての「人」を育てる環境づくり

県の中核施設として、県内の公立文化ホール（文化政策を担う）スタッフの資質向上や交流を促進するため、文化施設職員のためのアートマネジメントセミナーや大学生を対象としたインターンシップを実施した。なお、文化ボランティアの育成につながるグランシップサポーター制度も引き続き運営した。

項目	アートマネジメントセミナー	インターンシップ
対象	県内の公立文化施設職員	大学生
目的	職員のアートマネジメント能力の向上と公立文化施設間の連携を進める。	座学と実習（グランシップの公演）を組み合わせたインターンシップ
期間	平成26年6月2日～27年3月19日（全9回）	平成26年6月18日～26年8月19日
参加人員	研修生：10施設・12人 聴講生：8施設・17人	参加学生：1大学・7人

イ グランシップ自主事業－文化支援としてのささえる「ネットワーク」づくり
地域文化活動賞の表彰式と連動した記念フォーラムを開催した。

項目	内容
実施日	平成27年3月8日（日）
会場	グランシップ 会議ホール・風、交流ホール
テーマ	「地域コミュニティとアート」
概要	基調講演、トークセッション、交流会

ウ ふじのくに文化芸術振興助成

県民の多彩な文化活動や、その文化活動を「ささえる」活動の活性化を促し、また、地域において文化を育む拠点を形成し、しずおかの文化芸術の発展に寄与するため、文化団体等を支援した。

(ア) 文化交流・発信事業

(単位：千円)

補助団体名（所在地）	対象事業名	補助金
伊東スパークス・スティールパノオーケストラ（伊東市）	パノジャンブル2014 15周年記念（スティールパノ・コンサート）	190
磐田オーケストラ研究会・磐田バッハ合唱団（磐田市）	プログラム「トイソクイェム」演奏会	190
”KAMEの翼”プロジェクト（掛川市）	”KAMEの翼”プロジェクト2014	200
静岡アート・キュメント実行委員会（静岡市葵区）	静岡アート・キュメント2014	290
静岡県工芸家協会（静岡市葵区）	第40回静岡県工芸美術展及び静岡県工芸家協会創立50周年記念講演会	340
静岡・モンゴル親善協会（静岡市葵区）	モンゴル人画家団による「富士山の十四の姿」絵画展	340
ZIZO会（静岡市清水区）	郷土偉人「井上馨侯爵を顕彰する会」遺品展示会と歴史郷土冊子製作	107
清水日本語交流の会（静岡市清水区）	創立25周年記念大会（基調講演・世界文化交流・スピーチ大会・習字コンテスト・世界遺産かるた大会）	120
西泉二胡協会（静岡市葵区）	第三回諸葛村諸葛坤亨氏、諸葛議氏講演会と民族楽器演奏会	120
「龍水の都」文化体験プログラム実行委員会（浜松市天竜区）	（浜名湖花博10周年記念事業・第31回全国都市緑化しずおかフェア）美林天竜・森と川を守るキャンペーン	480

(単位：千円)

補助団体名 (所在地)	対象事業名	補助金
特定非営利活動法人 伊東市文化財史蹟保存会 (伊東市)	伊東子供お能教室	240
特定非営利活動法人 掛川の現代美術研究会 (掛川市)	現代アーティスト・トークショー、ワークショップ & 現代アート茶会	120
浜松ブルース振興会 (浜松市中区)	浜松ブルースフェスティバル2014	140
富士宮プレミアムコンサート合唱団 (富士宮市)	平成26年度新春コンサート及び十六市コンサートの開催	240
みんなのコンサート実行委員会 (静岡市清水区)	四世代をつなぐ心の歌 子どもの心を育てる歌 第10回記念みんなのコンサート	120
LaN-T003 (菊川市)	re:fujisan	240
計	16団体	3,477

(イ) 「ささえる」活動団体の自立に向けた活動

(単位：千円)

補助団体名 (所在地)	対象事業名	補助金
こどもアートスタジオプロジェクト (浜松市中区)	継続的な活動のための経済的自立へ向けた活動	250
特定非営利活動法人伊豆こどもミュージアム (伊豆市)	伊豆こどもミュージアム設立のためのプログラム構築事業	375
計	2団体	625

合計	18団体	4,102
----	------	-------

(4) グランシップ自主事業 (指定管理事業+芸術文化普及事業+アウトリーチ検証事業)

グランシップ自主事業については、平成26年5月から11月末までのスレート安全対策改修工事期間を中心に、「世界のこども劇場」や「音楽の広場」、さらにアウトリーチ事業など館外で実施する事業を「芸術文化普及事業」に再編し、グランシップならではの公演を県内各地の文化施設等で開催した。

また、「ふじのくに文化振興基本計画」に基づく積極的な文化支援については、グランシップを拠点とし、中間支援組織としてのセンター機能を発揮すべく、より一層、多面的な取組みを推進した。

さらに、企画運営体制の強化を図るため、引き続き外部専門家による企画アドバイザーに助言・指導を受けるとともに、県民のニーズを把握するため、モニター制度と来場者アンケートを引き続き実施した。

◆H26 (第9期) モニター会議開催実績 会場：グランシップ4階会議室

第1回 H26. 6. 1 (日) 14:00~16:00 第2回 H26. 9. 20 (土) 14:00~15:30
第3回 H26. 12. 20 (土) 13:00~14:30 第4回 H27. 3. 15 (日) 10:00~11:30

ア 自主企画事業

多目的な複合施設の特性を生かし、「現代舞台芸術」、「伝統芸能」、「地域文化」のジャンルを中心にこれまでのリソースとネットワーク、そして専門人材を活かして次に掲げる4つの柱に基づき、事業を展開した。

特に子どものうちからはじめて本物の文化芸術に触れる機能の充実を図った。

項目	事業本数	入場参加者数(人)
はじめての劇場 — 上質な文化芸術に初めて触れる場づくり	12本	52,639
開かれた劇場 — 開かれた文化環境づくり	33本	51,953
つながる劇場 — 文化活動・交流の場づくり	7本	11,042
文化支援 — 中間支援組織のセンター機能の推進	3項目	366
合計	53本・3項目	116,000

※中高生鑑賞プラン

ジャンル	事業名	公演日	学校	生徒	教員
現代舞台	ハッハ・コレギウム・ジャパン 「マタイ受難曲」	H26. 4. 12	4校	63人	8人
伝統芸能	歌舞伎鑑賞教室	H26. 6. 26	3校	251人	21人
地域文化	2014年しずおか連詩の会	H26. 11. 16	2校	49人	5人
現代舞台	マレク・ヤノフスキ指揮 ベルリン放送交響楽団	H27. 3. 20	3校	69人	9人
合計	4公演		12校	432人	43人

1 はじめての劇場 ○中高生招待対象公演、★中高生鑑賞対象公演、☆学生・子ども(1,000円)設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
現代舞台芸術					
1	ハッハ・コレギウム・ジャパン J.S.ハッハ《マタイ受難曲》	○★ ☆	4/12 (土) 15:00 中ホール	899	指揮:鈴木雅明、管弦楽&合唱:ハッハ・コレギウム・ジャパン、静岡児童合唱団ほか
2	世界の子ども劇場		8/5 (火) 10:30 浜松市浜北文化センター小ホール	332	0歳児から楽しめる世界の演劇・パフォーマンスが楽しめる児童演劇祭「世界の子ども劇場」が、グランシップを飛び出して開催。演目「スノーアイズ」(デンマーク)3公演、「すずの兵隊」(デンマーク)2公演
			8/10 (日) 10:30 森町文化会館ミキホール	181	0歳児から楽しめる世界の演劇・パフォーマンスが楽しめる児童演劇祭「世界の子ども劇場」が、グランシップを飛び出して開催。演目「スノーアイズ」(デンマーク)2公演
			10/25 (土) 11:00 御前崎市文化会館	203	0歳児から楽しめる世界の演劇・パフォーマンスが楽しめる児童演劇祭「世界の子ども劇場」が、平成26年度はグランシップを飛び出して開催。演目「ひつじ」(カナダ)2公演
3	グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズライブ	○★ ☆	12/20 (土) 16:30 中ホール	738	演奏を間近に楽しめるジャズ公演 出演:前田憲男(ピアノ、編曲)、北村英治(クラリネット)、八神純子(ヴォーカル)ほか
4	リチャード・ガリアーノ七重奏団 〜2つの四季〜	○★ ☆	2/16 (月) 19:00 中ホール	470	現在アコーディオン奏者No.1ともいえるガリアーノの解釈による、ウイヴァルディとピアツァふたつの「四季」の聴き比べ。
5	マレク・ヤノフスキ指揮 ベルリン放送交響楽団	★☆	3/20 (金) 19:00 中ホール	874	指揮:マレク・ヤノフスキ、演目:ブラームスの交響曲から4番と1番 チケット購入者を対象に指揮者マレク・ヤノフスキによるプレトークを開催。
伝統芸能					
6	【グランシップ伝統芸能シリーズ】 人形浄瑠璃 文楽(2公演)	○★ ☆	9/28 (日) 13:30/18:00 菊川文化会館アエル	1,030	文案協会による、文案地方公演 【昼の部】曾根崎心中〜生玉社前の段〜天満屋の段〜天神森の段 義経千本桜〜道行初音旅 【夜の部】菅原伝授手習鑑〜寺入りの段〜寺子屋の段釣女
7	【グランシップ伝統芸能シリーズ】 グランシップ 静岡能	○★ ☆	1/24 (土) 14:00 中ホール	610	観世流能楽師による能楽公演 能「頼政」、狂言「仏師」、能「吉野天人」
8	グランシップ寄席〜春うらら〜	○★ ☆	3/14 (土) 14:00 交流ホール	295	一足早い春をテーマ設定にした寄席 出演:柳屋三三、柳屋花いち、春風亭一之輔(落語)
地域文化					
9	2014年しずおか連詩の会in三島	★	11/16 (日) 14:00 大岡信ことば館	189	大岡信監修、野村喜和夫、覚和歌子、大岡亜紀、東直子、木下弦二の5人の詩人が3日間で40編の連詩を創作・発表
賑わい創出					
10	グランシップ トレインフェスタ2014		4/26,27 (土-日) 10:00-17:00 全館	23,622	鉄道模型コーナーやミニ列車乗車会など、鉄道ファンだけでなく家族で楽しめる日本最大級の鉄道イベント
11	グランシップ こどものくに 〜どんどんどうぶつ〜		5/3-6 (土-火) 10:00-16:00 展示、交流他	15,806	ゴールデンウィーク期間中に、未就学児とその家族を対象とした無料体験型イベント。「どうぶつ」をテーマに様々な空間やワークショップを実施
12	高松宮妃のおひなさま展		2/13-3/3 (金-火) 展示ギャラリー	7,390	静岡県が所有する高松宮妃ゆかりの雛人形・雛具を公開展示

2 開かれた劇場

○中高生招待対象公演、★中高生鑑賞対象公演、☆学生・子ども(1,000円)設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
現代舞台芸術					
1 合唱ワークショップ ～歌のメロゴラント～		5/3 (土・祝)	14:30 中ホール	626	親子3世代で歌い継ぎたい童謡・唱歌を楽しみ、鑑賞するファミリー参加型のワークショップ 講師:戸崎裕子、戸崎文葉
2 世界の子ども劇場ワークショップ		8/10 (日)	11:15 森町文化会館 ミホールリハーサル室	135	世界の子ども劇場 海外招聘団体による子ども向けワークショップ スノアイズ演者(デンマーク)
3 ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル ジャズクリニック		11/7, 8 (金,土)	静岡市清水文化 会館マリナート	23	サ・ブルースカイオーケストラのメンバーによるジャズクリニック、受講生は本番で「ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル」に出演する
4 第35回静岡県学生音楽コンクール		8/16(本選) (土)	9:30 静岡市市民 文化会館	1,251	県内の小、中、高校生を対象とした歴史ある音楽コンクール
5 音楽ファンリテーター養成講座		11/25, 26 (火,水)	常葉大学付属小他	75	音楽ワークショップのフロによるファンリテーター人材育成のワークショップ 講師:マイケル・スペンサー
6 オーケストラ事前講座(西原稔の ブラームス塾)		2/1 (日)	15:00 リハーサル室	60	マク・ヤノフスキ指揮、ベルリン放送交響楽団公演に先駆けた、演奏演目のプレレクチャー
7 中学生のための音楽会 (3公演)		12/10,11 (水,木)	14:00/10:30 中ホール	2,756	指揮:三ツ橋敬子、演奏:新日本フィルハーモニー交響楽団 演目:歌劇「ヘンゼルとグレーテル」序曲、組曲「展覧会の絵」ほか
8 【グランシップ学校プログラム】 グランシップ音楽の広場キャラバン		6/15, 21 (土,日)	アピタ富士吉原店、 イオンモール富士宮	721	グランシップの全館休館中にあたり富士市のロゼシアターに会場を移して開催したため、富士市民への告知を兼ねて、出演者たちによるミニコンサートを実施
9 新日本フィルハーモニー交響楽団 員出前公演【音楽アウトリーチ】		11/17, 18 (月,火) 計3回	静岡北特別支援学 校、中央特別支援 学校等	190	「中学生のための音楽会」に出演する新日本フィルハーモニー交響楽団の団員が特別支援学校に出向きミニ公演を実施
10 【グランシップ学校プログラム】 奥田”スインキー”英人 公開レッスン		9/14 (日)	静岡県立 科学技術高	97	高校の吹奏楽部員を対象にしたジャズの公開レッスン 講師:奥田”スインキー”英人
11 【グランシップ学校プログラム】 演劇ワークショップ		5/22(木)	下田市立白浜小	35	子供のためのシェイクスピアカンパニーの俳優による演劇の楽しさを伝えるワークショップ
12 【出前公演】 音楽アウトリーチ《アートマネジメントセミナー トライアル》		3/4, 5 (水,木)	沼津市立原小 浜松市立浜松 都田南小	305	アートマネジメントセミナー研修生によるトライアル事業として実施する音楽アウトリーチ事業
伝統芸能					
13 【出前講演】歌舞伎事前講座 山 川静夫のここがみどころききどころ		5/24 (土)	裾野市民文化 センター多目的ホール	89	6/26「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」の事前講演会。 内容:歌舞伎のイ・ロ・ハ、歌舞伎役者の魅力
14 【グランシップ伝統芸能シリーズ】 国立劇場 歌舞伎鑑賞教室(2公演)	★☆	6/26 (木)	11:00/14:30 裾野市民文化センター 多目的ホール	1,115	国立劇場で人気の高い「歌舞伎鑑賞教室」事業の出張公演演目:「ぢいさんばあさん」、出演:中村橋之助、中村扇雀 ほか
15 【出前公演】文楽事前講座 山川 静夫のここがみどころききどころ		8/20 (水)	菊川文化会館 アエル小ホール	172	山川静夫と文楽芸員によるトークショー 講師:山川静夫、吉田一輔 ほか
16 グランシップ静岡能 能楽入門公演	○★	8/30 (土)	14:00 御殿場 市民会館	816	観世流能楽師による能楽入門公演 ・解説(能楽、装束、楽器)について ・仕舞「小袖曾我」 ・ダイジェスト能「船弁慶」
17 【学校プログラム】 連詩をつくろう！ワークショップ		10/2(木) ～ 12/16(火) (6回)	島田市立神座小、 沼津市立今沢小、 三島市立沢地小等 計6校	394	連詩の会参加詩人による、詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ 講師:野村喜和夫(詩人) ほか
18 【学校プログラム】 詩人と語ろう！言葉と語ろう！		11/16 (日)	大岡信ことば館	33	連詩の会参加詩人による、詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ。講師:野村喜和夫(詩人) ほか
19 【学校プログラム】 人形浄瑠璃「文楽」出前講座		7/08(火) ～ 7/10(木)	静岡市立大川中 菊川南陵高校等	809	「人形浄瑠璃 文楽」出演者による講座 (内容)太夫による「義太夫節」の解説、【実演】伊達娘恋緋鹿子(だてむすめこいのひがのこ)
20 【学校プログラム】 国本武春浪曲出前公演		9/22(月) ～ 11/26(水) 計6回	焼津市立豊田小、 静岡市立由比小等 計6校	1,368	名人芸を間近で鑑賞できる機会を提供し、浪曲の魅力を伝える公演 出演:国本武春
21 【学校プログラム】 宝井馬琴監修 講談教室		10/09 (木) ～ 11/14 (金) 計6回	御殿場市立原里小、 富士宮市立白糸小等 計6校	1,088	日本の伝統話芸の一つである講談の魅力を知り、体験してもらうための講座 講師:宝井琴星、宝井琴柑
22 【中高生鑑賞プラン特別講座】歌 舞伎レクチャー		6/16 (月)	裾野市立東中	134	「国立劇場歌舞伎鑑賞教室」を鑑賞する学校向けに国立劇場職員が歌舞伎の解説・見方等をレクチャー 講師:国立劇場職員
23 伝統芸能普及プログラム		7/3(木) 7/11(金) 8/29(金) 12/13(土) 1/28(火)	静岡大学 東山旧岸邸 常葉大学 静岡大学 静岡大学附属小	581	能楽の魅力を知ってもらい、伝統芸能への関心を高める。市町公立文化施設での能楽ワークショップ、学校公演、大学出張講座等

地域文化						
24	静岡の魅力第8回フォトコンテスト(巡回展)		7/5～11 7/20 8/7～28	イオンモール浜松市野 イオンモール富士宮 イオン清水店	36,843	過去の入賞作品等を県内各所の大型商業施設での巡回展
25	「しずおかの文化」講演会① 水の王～古代井伊氏の実像に迫る～		7/19(土)	14:00 910会議室	79	新書16「湖の雄 井伊氏」に関連した講演会 講師:辰巳和弘(元同志社大教授、古代学研究者)
26	「しずおかの文化」講演会② 幕末の産業革命～江川坦庵と葦山反射炉～		1/17(土)	14:00 910会議室	57	新書17「幕末の産業革命 葦山反射炉」に関連した講演会 講師:橋本敬之(公益財団法人江川文庫学芸員)
27	「しずおかの文化」講演会③ 葦山反射炉10大ミステリーを解く!～ 大砲鑄造の革新的技術		2/ 1(日)	13:00 910会議室	43	新書17「幕末の産業革命 葦山反射炉」に関連した講演会 講師:菅野利猛(木村鑄造所取締役開発部長)
28	「しずおかの文化」講演会④ 浜松ピアノ物語～浜松のピアノが 世界に認められた日～		3/ 7(土)	14:00 910会議室	32	新書18「浜松ピアノ物語」に関連した講演会 講師:三浦啓一(株式会社按可社 取締役会長)
29	「しずおかの文化」体感ツアー① 富士山麓伝説めぐりツアー		9/ 7(日)	終日 音止の滝、 上井出天満宮等	40	新書15「富士山の祭り」と伝説」に関連したツアー
30	「しずおかの文化」体感ツアー② 伊豆から世界の遺産へ!		2/21(土)	終日 葦山反射炉他	36	新書17「幕末の産業革命 葦山反射炉」に関連したツアー
31	宇宙最前線!「超新星1987A」を 最新望遠鏡で追う		12/23(火) 12/24(水)	浜松科学館 静岡科学館くるく	401	静岡市文化振興財団及び浜松市文化振興財団と共催し、県内の高校生等に最先端の天文学に触れる機会を創出 講師:松浦美香子(ロンドン大学 ユニバーシティカレッジロンドン 物理天文学研究員)
賑わい創出						
32	グランシップ 懐かしの映画会		1/29-30 (木、金) 2/22(日)	10:00/12:30 中ホール、 映像ホール	489	文化庁及び東京国立近代美術館フィルムセンターと連携し、サポーター企画として昭和の各作映画の鑑賞機会を提供
33	グランシップ サポーター撮影写真展		11/30(日) ～ 1/12(月)	終日 3階共通ロビー	1,060	撮影サポーターが撮影したグランシップ自主企画事業の写真を展示

3 つながる劇場

○中高生招待対象公演、 ★中高生鑑賞対象公演、 ☆学生・子ども(1,000円)設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・ 参加者	概要
現代舞台芸術					
1	○★☆☆	8/ 3 (日)	15:00 富士市文化 会館ロシアター	4,905	本県ゆかりの演奏家300人による大オーケストラ等県民参加型で、 家族で気軽に楽しめるクラシックコンサート、指揮:広上淳一、演奏:グ ランシップ音楽の広場オーケストラ、合唱団 他
2		11/8 (土)	13:00 静岡市清水文化会 館マリナート	1,882	県内アマチュア・ビッグバンドによるジャズ・フェスティバル、前日にはジャズ クリニックを開催し、受講生のバンドも出演する
3		1/ 9 (金)	14:00/19:00 中ホール	1,691	世界屈指のヴァイオリニスト オリヴィエ=シャルリエと、シンフォニ エッタ静岡による演奏会 演目 ビゼー「カルメン組曲」ほか
4	【提携公演】 シンフォニエッタ静岡 第34回定期演奏 会	4/19 (土)	14:00 交流ホール	153	県内オーケストラ団員とゲストヴァイオリニストによるコンサートを実施。 指揮:中原朋哉 ヴァイオリン:オリヴィエ=シャルリエ 演目:フインジ/ロマンス、メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲、ヴァイヴァルディ /四季
5	【提携公演】 静岡フィルハーモニー管弦楽団特別演 奏会「ベートーヴェンは管弦楽教則 本?」	2/15 (日)	14:00 中ホール	808	静岡フィルハーモニー管弦楽団による特別演奏会 曲目:ベートーヴェン作曲 合唱幻想曲ハ短調作品80 交響曲第9番「合唱付き」ハ短調作品125より第1楽章～第3楽章 (抜粋)、第4楽章ほか
6	【提携公演】 静岡県現代舞踊協会「モダンダンス 舞・あそぶ」	3/ 1 (日)	15:00 中ホール	768	地元舞踊団体(静岡県現代舞踊協会)による公演 企画・監修:佐藤典子、演出:児玉道久、出演:演目:アーカイブ～ 先人からのおくりもの～、小品3曲、NEXT3、こどもの歳時記～ 春・夏・秋・冬
7	【提携公演】 琉神チカラ2015 in shizuoka	3/15 (日)	13:30 中ホール	835	琉球舞踊団体による公演。 出演:琉神、夏川りみ、昇龍祭太鼓、琉風、柳清本流柳流会、 琉神Reds 演目:MURA-ASHIBI、三線の花、四つ竹、我栄、夏川りみミニライ ブほか

4 文化支援

事業名	日程	参加者等	概要
1	通年	—	静岡県文化情報総合サイト「しずおかの文化情報」の管理運営と「文化情報センター」の 設置準備
2	通年	300	県内の公立文化ホール職員のための「アートマネジメントセミナー」と、大学生を対象とした 「インターンシップ」の実施
3	3/8(日)	66	地域文化活動賞の表彰式及び記念フォーラム

2 グランシップ管理運営事業（指定管理事業）

施設の適正な維持管理及び貸館業務等の円滑な運営を通じて、グランシップ自主事業等の各種文化振興事業の拠点施設を運営するとともに、学術、文化、及び芸術並びに国内外との交流のための施設の貸館事業及びその他の付帯事業を推進した。

一方、施設を有効に活用し、施設の貸与事業により得た収益を公益目的事業の財源に充てるなど、公益目的事業の一層の充実を図った。

また、公立文化施設の連携やグランシップの運営への県民の参加・参画に努めた。

(1) 貸館事業

一部休館中(平成26年5月～7月)には、変則的・制限付きの予約受付をしてきたが、特に大きな混乱を招くことなく対応した。また、全館休館中(平成26年8月～11月)には、備品のチェック、修繕、各書類やサービスの見直しを行い、12月の再オープンに向けて利用者サービス向上に向けた準備を進めた。

12月の再オープン以降は、休館中に実施した業務改善(会議室の打合せ表の廃止等)を進め、新年度からスタートさせる「ワンストップサービス」と貸館受付の1階への移動の準備を行った。

なお、年間収入は、休館中の営業活動が奏功し、計画値を上回った。

ア 貸館業務管理（施設貸出業務）

(ア) 施設使用料収入の実績

(単位：千円)

区 分	施設使用料	駐車場使用料	チケット手数料	サービス手数料	合 計
収 入 額	95,363	35,342	25	814	131,544

(イ) 主要施設の稼働実績

(単位：日)

年 月		大ホール	中ホール	交流ホール	会議ホール	展示 ギャラリー
26年	04月	20	20	24	20	29
	05月	7	7	25	16	24
	06月	0	0	19	23	15
	07月	0	0	16	24	8
	08月	0	0	0	0	0
	09月	0	0	0	0	0
	10月	0	0	0	0	0
	11月	0	0	0	0	0
	12月	21	23	15	15	27
27年	01月	14	23	18	17	20
	02月	15	24	21	24	28
	03月	15	23	16	23	22
合 計		92	120	154	162	173
利用可能日数		132	143	219	216	225
稼働率		69.7%	83.9%	70.3%	75%	76.9%

※上記ホール系の平均稼働率は、75.0%（会議室含む全体平均は79.2%）

(ウ) 入館者数実績

(単位：人)

年 月		入 館 者 数
26 年	4月	65,296
	5月	30,930
	6月	24,721
	7月	23,224

年 月		入 館 者 数
26 年	8月	0
	9月	0
	10月	0
	11月	0
	12月	48,324
27 年	01月	47,039
	02月	47,204
	03月	48,878
合 計		335,616

※開館(平成11年3月)以来の入館者総数 11,748,056人(平成27年3月31日現在)

(イ) 顧客満足度の向上

a 催事終了後のアンケート実施

【利用者満足度】

項 目	内 容	
回答数	3,152件/3,679件 (回答率85.7%)	
結 果	施設・備品が使いやすい	84.5%
	館内サインがわかりやすい	82.7%
	スタッフの対応が良い	85.0%

b 利用者会議の開催

項 目	内 容
日 時	平成27年2月10日(火) 14:00~16:00
場 所	グランシップ 908会議室
参加者	大会・学会・大規模催事を当館施設で開催した主催者 7団体8名
内 容	・当館利用の際の意見、感想、要望 ・事前質問に対する回答 ・利用者交流会 ・個別相談会、会場視察 等

c 顧客サービスの向上

(a) インターネット予約(平成24年9月~)の促進

対象: 収容人数が100人未満の中小会議室・練習室

【予約率】

年度	計 画	実 績
25年度	50.0%	43.7%
26年度	60.0%	50.1%

(b) サービスメニューの拡充

多彩なニーズに対応するためのサービスメニューの拡充とワンストップサービス導入に向けた準備を行った。

項 目	内 容
弁当斡旋業務	昨年度より開始した当サービスは、8ヶ月で約79万円の売り上げ

項 目	内 容
ワンストップサービス	<サービスメニュー> ・弁当、ケータリング、パーティ ・テクニカルセッティング、看板、生花、会場設営 ・レイアウト転換、ゴミ処理 ・チケット代行 ・事務サポート <業務> ・サービスの構築、システムの改修、業者の選定と調整、営業ツールの制作 等
貸館催事のPR	広報誌等への掲載 等

(オ) 業務改善の推進

- ・プロジェクトの更新
- ・会議室、練習室等の打合せ表の廃止
- ・備品台帳の更新
- ・利用案内の改訂
- ・備品保管倉庫の見直し、属性備品の見直し

イ 営業活動

県内外への営業訪問を計画的に行い、学術・文化・芸術催事及びコンベンション等を積極的に誘致し、施設設置目的により近づく施設利用の一層の拡大を図った。

区 分	内 容
学術・文化・芸術催事	文化団体への営業活動
コンベンション	・(公財)静岡観光コンベンション協会と連携し、国際ミーティングエキスポ(IME)への出展 ・コンベンション主催者への訪問 ・大規模催事等を開催した主催者に対するアフターフォロー

※全国大会等の主な催事実績

開催日	催事名
4月 2日～ 4月 6日	第64回静岡県勤労者総合美術展
4月 9日～ 4月12日	第24回静岡県女流美術協会展
6月10日～ 6月11日	第16回静岡県洋菓子作品展
7月 5日	第11回日本臨床高気圧酸素・潜水医学会・総会
7月27日	静岡フレンドサークル34周年アニバーサリー
12月 1日～12月 2日	静岡大学超領域研究推進本部第4回国際シンポジウム
12月 6日～12月 7日	タミチャレクライマックス2014
12月 6日	第54回静岡県芸術祭 音楽・舞台芸術部門 合唱コンクール
12月 6日～12月 7日	徳川家康公顕彰400年記念 第6回国際将棋フォーラムin静岡
12月 7日	ふじのくに芸術祭2014 静岡県三曲連盟 邦楽演奏会
12月 8日	第22回静岡県図書館大会
12月10日～12月14日	第15回東海大学静岡地区美術展
12月10日～12月12日	International Sympojium on Computing and Networking

開催日	催事名
12月17日～12月20日	第23回愛護ギャラリー展
1月 2日	2015静岡市成人式
1月 9日～ 1月11日	静岡大学書文化専攻 卒業書展
1月10日～ 1月12日	第2回静岡県民ミュージカル 眠れる森の美女
1月14日	ハリウッド・フェスティバル・オーケストラ
1月19日～ 1月19日	平成26年度 ふじのくに花の都しずおか県民大会
1月21日	ふじのくに総合食品開発展2015
1月23日	平成26年度人権教育指導者研修会
1月24日	第34回静岡音楽祭
1月27日～ 2月 1日	静岡大学教育学部卒業修了制作展
1月30日～ 1月30日	すこやか長寿祭健康ふれあい交流会
2月 4日	平成26年度県中部高校定通制生徒合同文化祭
2月 6日～ 2月 8日	静岡デザイン専門学校 デザイン ア・ラ・モード2015
2月 6日	第51回静岡県公衆衛生研究会
3月 1日	第54回静岡県病院学会
3月20日～ 3月29日	第18回水墨画素芳展

(2) 広報・宣伝事業

休館中の自主企画事業の出前公演(共催)では、市町の文化施設と協力して、県内東中西部に広く広報活動を行った。

また、再オープンに向けては、県内新聞五紙における5段カラー広告 同日掲載、静岡駅ではマルチビジョンでの動画広告等実施した。

アートコンペ、アートマネジメントセミナー、劇場技術者のための研修開催等にあたっては、県内外への広報活動を通じて、グランシップの認知度を高めた。

ア 戦略的広報の実施

新たな情報誌「GRANSHIP」を平成27年3月31日に創刊し、グランシップの催事その他、SPACや県立美術館の情報、県内文化施設概要やイベント情報、文化団体の活動報告なども掲載し、県内の主要な文化情報の発信を図った。

イ マスコミとの連携

情報提供、取材依頼を行う等、情報の公開に努めた。

ウ 広聴機能の充実

自主企画事業のアンケート、インフォメーション、電話、ホームページ、モニター会議や利用者会議を通して、幅広く出された意見を基に、来館者のニーズを把握し、次回の業務に反映させた。

エ 業務内容

項目	内容
情報提供	ホームページ、ブログ、Twitterでの情報発信 ポスターケース(館内外、EV)、館内案内サインシステムの活用 営業用チラシ・ポスターの作成
その他	オリジナルグッズ・ノベルティグッズの製作、視察対応 ふじのくに交流会への参加

(3) 施設の管理・運営

グランシップの指定管理者として、利用者が安全に施設を利用し、人々が憩い集う、賑わいのある快適な空間を提供するため、専門業者に、警備、清掃等の各業務を委託しながら、ユニバーサルデザインに配慮し、適切に館の管理・運営を行った。

また、(公社)全国公立施設協会等を通じた全国の公立文化施設との連携や、サポート組織の運営により、管理・運営を行った。

ア 施設の維持管理

(ア) 施設・設備

5月～11月の全館休館中に、県がコージェネレーションのオーバーホール、避難階段非常灯灯具の交換、館内照明操作システムの修繕、大・中ホールの音響機器の交換などを行い、財団もこれが円滑に行えるよう協力した。

また、同期間中は、職員の出勤時間を見直して空調機器の運転時間を短縮するとともに、委託業務内容を見直すなど経費の削減に努めた。

○ エネルギー使用実績 (単位：GJ)

種 別	H25実績	H26実績
電 気	58,745	47,447
ガ ス	35,505	15,930
エネルギー総量	94,250	63,377

(イ) リスクマネジメント (危機管理)

施設の利用状況や、出勤者の現状に合わせるため、外部の有識者の意見を参考に、消防計画の見直しを行った。

グランシップが安全・安心・快適な施設であるために、財団職員だけでなく、委託事業者社員及びサポーターも参加した防災訓練を実施した。

(ウ) 館内外の装飾 (グランシップらしい演出)

来館者に上質でアーティスティックな空間を感じてもらうとともに、全国の若手アーティストを支援するため、大ホールショーウィンドーを作品展示の場とするアートコンペを実施した。

また、グランシップの賑わいを創出するため、2013アートコンペ入賞者であるlemocoolayco氏がデザインしたクリスマスツリーを1F正面エントランスに展示し、11月30日の再オープン記念式典において、点灯式とロビーコンサートを実施した。

○ グランシップアートコンペ2014 (作品展示)

展示期間	作 者	作品名
03月～05月	垂直の量	大西 康明
12月～03月	interweave no.5	circle side

※6月～11月は全館休館のため、展示なし

イ 公立文化施設等との連携

文化施設の全国的協議会などに参加し、他の公立文化施設等との情報交換、連携を図るとともに、各種団体が主催する研究会・研修等に参加し、職員の資質向上を図った。

また、県内においては、県立施設であるグランシップが会長館である静岡県公立文化施設協議会のネットワークの充実を図り、県内市町の公立文化施設のレベルアップを図った。

(平成27年2月末現在)

加盟団体名	会員数	備考
公益社団法人 全国公立文化施設協会	1,344 (※)	平成24～26年度 全公文副会長(H26は理事)・関東甲信越静岡支部長(事務局) 支部委員会開催：3回/年
静岡県公立文化施設協議会	37	会長(事務局) 幹事会・総会：2・4月 自主事業研究会(※) 管理・技術研究会(※)
全国展示場連絡協議会	69	
国際会議場施設協議会	32	
関東甲信越静岡地区文化振興財団等連絡会	12	
劇場・音楽堂等法人組織指定管理者協議会	50	理事

※ 会員数は平成27年2月公表資料による

<静岡県公立文化施設協議会 自主事業・管理技術研究会>

開催日時	参加人数	研修内容
平成26年11月17日～18日	34館 52名 (県内13館 28名 県外21館 24名)	劇場・音楽堂等人材養成講座 劇場技術者検定
平成27年2月4日	21館、3市/31名	基調講演「危機管理とリスク対応について」

ウ サポート組織運営

県民の自主的な参加・参画を得て、グランシップの管理・運営を実施した。

<サポーターの人数(平成27年3月31日現在)>

(単位：人)

区分	合計	うち平成24年度以前採用		
		うち平成24年度以前採用	うち平成25年度採用	うち平成26年度採用
広報業務	65	53	8	4(4)
イベント業務	71	42	11	18(11)
撮影業務	16	8	2	6(5)
託児業務	7	3	0	4(1)
文化情報運営業務	20	13	0	7(3)
合計	179	119	21	39(24)

()内は更新者

<活動状況>

(単位：人・日)

区分	広報	イベント	託児	撮影	文化情報	合計
活動日数	1,163	670	13	185	193	2,224
視察案内	13					13

3 友の会事業

グランシップ友の会については、個人会員の減少傾向が顕著になっているため、平成27年4月1日からの新制度導入に向け、制度の在り方について検討し、見直しを行った。

種 別		年会費	特 典
個人会員	H27. 3. 31 まで	2,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主企画事業のチケット優先予約（一般発売の3日前） ・ 指定する自主企画事業のチケット割引販売（10%OFF） ・ 公演情報の無料提供 ・ グランシップ友の会提携店及び提携館での割引サービス他
	H27. 4. 1 から	無料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主企画事業のチケット優先予約（一般発売の1週間前） ・ 指定する自主企画事業のチケット購入額の5%のポイント付与 ・ 積み立てポイントは100ポイント単位（1ポイント＝1円）で次回購入時から割引、または500ポイント単位で1階レストラン・カフェでの割引 ・ 公演情報の無料提供 ・ グランシップ友の会提携店及び提携館での割引サービス他
法人会員	特別会員	200,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報誌・グランシップホームページへの法人名掲載 ・ グランシップ1階エントランスホールに法人名掲出 ・ 自主企画事業への招待（年間 特別会員20席、一般会員6席） ・ 事務局が指定する事業の招待券を配布（登録従業員数分、上限特別会員1,000枚、一般会員500枚） ・ 法人会員の社員等は個人会員に対する特典と同様の特典を付与
	一般会員	100,000円	

<入会状況>

区 分	平成26年度末
個 人 会 員	1,155人
法 人 特 別 会 員	5社
法 人 一 般 会 員	24社

※ 平成27年5月16日現在の個人会員数：2,188人

4 自動販売機等管理事業

来館者サービスの向上を図るため、館内に自動販売機・公衆電話等を設置し、適切に管理した。（自動販売機17台・公衆電話4台）なお、工事休館中には現場工事事務所へ2台設置したほか、12月からは駐車場出入口に2台設置する等、休館による設置手数料収入の減少幅を抑えるよう努めた。また、県が県有財産の使用許可をしている携帯基地局の電気料金については、事業者に対して適切な単価の負担を求め、徴収した。

○収入実績

自動販売機等設置手数料	4,556 千円
-------------	----------